

kamui tracker 利用規約

第1条（利用規約について）

1. 本利用規約は、株式会社エビリー（以下「甲」という）が提供するオンラインビデオ分析ツール「kamui tracker」（本サービス）の利用に関し、甲と本サービス利用申込者（以下「乙」という）との間の契約関係（以下「本規約」という）を定めるものです。
2. 甲は本規約に基づき、乙に本サービスを提供し、乙は本規約に従うものとします。
3. 本規約以外の書面において本規約と異なる事項を定め、甲が承認した場合は、当該事項は本規約の一部として、当該事項と本規約の条項が抵触する場合には、当該事項が優先して適用されるものとします。

第2条（用語の定義）

本規約で使用する用語の定義は、次のとおりとします。

（1）本サービス

甲が、本規約に基づき、「kamui tracker」を通じて提供するサービスをいいます。

（2）乙

本規約に同意し、甲の提供する本サービスのユーザーをいいます。

（3）YouTube

YouTube とは、アメリカカリフォルニア州の YouTube, LLC が運営する動画共有サービス (<https://www.youtube.com>) です。

（4）Google

Google とは、アメリカカリフォルニア州の Google, Inc が運営する検索エンジン、クラウドコンピューティング、ソフトウェア、オンライン広告などのインターネット関連のサービス (<https://www.google.co.jp/>等) です。

（5）ID

パスワードと組み合わせることで、乙とその他の者を識別するために用いられる一意の符号をいいます。

（6）パスワード

ID と組み合わせる乙とその他の者を識別する為に用いられる一意の符号をい

ます。

第3条（本規約の運用）

1. 本規約は、本サービスに関する甲と乙との間の一切の關係に適用されるものとしします。
2. 甲は、本規約の変更を行う場合、30日の予告期間をおいて変更後の新利用規約の内容を乙に告知するものとしします。ただし、告知の方法は、本サービスのウェブサイト上に掲載することで足りるものとしします。
3. 別段の定めがある場合を除き、乙は変更後の規約に従うものとしします。
4. 甲及び乙は、本規約の他に、本サービスにかかる YouTube 及び Google の利用規約及びプライバシーポリシーに従うものとしします。

第4条（権利義務譲渡・模倣の禁止）

1. 乙は、本規約上の地位、本規約に基づく権利または義務の全部または一部を他に譲渡してはならないものとしします。
2. 乙は、付与された ID とパスワード、当該データそのもの、当該データの表示ノウハウ等を利用して、第三者に対して、本サービスと同種のサービスを提供してはならないものとしします。
3. 乙は、当該データの表示ノウハウを甲の許可なく模倣したり目的外に使用したりしないことに同意するものとしします。また、乙が当該データを第三者に開示する場合には、甲の指示に従い甲の標章その他を表示しなければならないものとしします。

第5条（利用契約の締結等）

1. 乙が、本サービスを無料で利用することのできる無償利用契約は、乙が、甲が本サービスを利用するために発行した ID とパスワードにて本サービスにログインした時点で成立するものとしします。
2. 乙が、本サービスを有料で利用するための有償利用契約は、乙が、甲が指定する申込書類に必要事項を記載して申込み、甲がこれを承諾した時点で成立するものとしします。有償利用契約の内容は、見積書・申込書等に記載するものとしします。

第6条（本サービスの利用）

1. 甲は、乙に対し、本サービスの機能へのアクセス権限としてIDとパスワードを付与するものとします。
2. 前項に定めるアクセス権限は、甲が管理するサーバ上において、乙の分析結果閲覧を認める非独占的な権限とします。
3. 甲は、乙のアカウントの管理については関与いたしません。甲は、乙のアカウントによる利用その他の行為は、全て乙による利用とみなします。
4. 甲は、乙によるパスワード等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の一切の責任を負いません。
5. 乙は、IDとパスワードを第三者に開示してはならず、第三者に知られた場合、または乙のアカウントが第三者に使用されている疑いのある場合には、直ちに甲にその旨を連絡するとともに、甲の指示がある場合にはこれに従うものとします。この場合、弊社はその乙のアカウント等を不正アカウントとして停止・削除することができるものとします。
6. 乙は、定期的にパスワードを変更する義務があるものとし、その義務を怠ったことにより損害が生じたとしても、弊社は一切責任を負いません。
7. 甲が必要と判断した場合には、甲は乙に通知することなく、機能を変更することができます。

第7条（クッキーの利用）

本サービスは、乙の管理するウェブサイトアクセスした端末を一意に識別する目的でクッキーを設定することがあります。

第8条（ユーザー情報の取り扱い）

1. 甲は、本サービスを通じて取得した乙のアクセスログ等や、乙がGoogleまたはYouTubeの利用規約及びプライバシーポリシーに従って、乙が利用することを許可した情報（以下、「ユーザー情報」という）を以下各号の目的で利用するものとします。
 - (1) 甲からののお知らせの電子メールその他の情報送付などの場合。
 - (2) 甲が本サービスを提供するために使用する一切の場合。
 - (3) 個人情報を経験的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成する場合。

(4) 本サービスの技術強化、新たな企画・開発、改良をする場合。

(5) 広告を配信するための加工や改変、分析をする場合。

(6) その他、上記(1)から(5)に付随して必要がある場合。

2. 甲は、ユーザー情報のうち、直接個人を特定することが困難な場合でも、特定されるおそれのある情報については、個人情報の取り扱いと同等の情報として、法令や業界団体のガイドライン等及び甲のプライバシーポリシーに従い、適切に取り扱うものとします。

3. 乙は、Googleのアカウント権限の変更または本サービスの解約または退会により、甲によるユーザー情報の利用の一部または全部を任意に停止することができます。ただし、第1項(3)から(5)の目的で利用する場合はこの限りではありません。

第9条(乙の情報の取り扱い)

1. 乙は、甲が本規約を通じて知り得る乙の登録情報等に関して、以下の場合に外部に公表することがあることに同意するものとします。

(1) 公知となっている情報の場合。

(2) 裁判所若しくは警察その他行政機関の命令・捜査等があった場合又は裁判所・警察その他行政機関に対し、訴訟その他の手続上、提出するべきと甲が判断した場合。

(3) 甲が、乙が不正又は不正をしたと疑われる事情があった場合にそれに関する調査が必要であると判断した場合。

(4) その他、上記(1)から(3)に付随して必要がある場合。

2. 甲は、乙の本サービスの利用状況に応じて、乙に対し、YouTube 広告の制作依頼のために、個別に連絡をさせていただくことがあります。

3. 甲は、乙の個人情報を本規約に特に定めのある場合を除き、甲のプライバシーポリシーに基づき適正に取り扱うものとします。乙が本規約に同意した場合、同時に甲のプライバシーポリシーに同意したものとみなします。

第10条(個人情報保護)

1. 甲は、乙の指示により乙の管理下にある個人情報(以下「本個人情報」という)を取り扱う場合、甲のホームページ上に記載のプライバシーポリシーに基づ

き、適切に取り扱うものとする。

2. 利用目的

本個人情報は、甲が適切に対応し管理するために利用します。

3. 第三者提供

甲は、法令に基づく場合を除いて、本人の同意なく本個人情報を第三者に提供することはありません。

4. 委託

甲は、本個人情報の取り扱いを委託することがありますが、委託にあたっては、委託先における個人情報の安全管理が図られるよう、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

5. 開示等のお求め

甲は、乙または本人から本件個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加または削除、利用の停止・消去及び第三者への提供の停止（以下「開示等」という）を、次項の「個人情報苦情及び相談窓口」で受け付けるものとします。

6. 個人情報苦情及び相談窓口

株式会社エビリー 苦情相談窓口

メール privacy@eviry.com

7. 個人情報を入力するにあたっての注意事項

前項の開示等の請求があった場合でも、必要事項が記載されていない場合、最適な回答ができない場合があります。

8. 個人情報保護管理者

株式会社エビリー 土屋

9. その他

本条第1項記載のプライバシーポリシーは、甲のホームページ上に公開しており、甲の判断にて変更できるものとします。乙は、必要であれば、乙の顧客に対しては甲のプライバシーポリシーを掲載し、それに基づき適切に個人情報を取り扱うものとします。

第11条（利用料金）

本サービスには、無料で利用することのできる無償利用契約と、有料でご利用いただく有償利用契約があり、有償利用契約の利用料金は、別途定める「料金表」または、見積書・申込書によるものとします。尚、β版及びトライアル期間中

は、利用料金は一切発生しません。

第12条（利用料金の支払義務）

1. 乙は、本サービスの利用に関し、有償利用契約が成立した日から起算して利用契約の終了日までの期間について、甲が別途定める「料金表」に定める利用料金及びこれにかかる消費税を加え、甲の予め定める方法により支払わなければならないものとし、

2. 料金改定時には、甲は、第3条第2項の定めに従って告知するものとし、別段の定めがある場合を除き乙は変更後料金に従うものとし、

3. 乙が、有償利用契約を解約する場合、解約と同時に、残存期間に相当する利用料金を、甲の予め定める方法により支払わなければならないものとし、

第13条（遅延損害金）

1. 乙が、本サービスの利用料金その他の利用規約等に基づく債務を所定の支払期日が過ぎてもなお履行しない場合、乙は、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に年14.6%の割合（年365日の日割計算による遅延損害金を、本サービスの料金その他の債務と一括して、甲が指定する期日までに甲の指定する方法により支払うものとし、

2. 前項の支払に必要な振込手数料その他の費用は、乙の負担とします。

第14条（本サービスの一時的な中断）

1. 本サービスは、以下のいずれかの事由が生じた場合には、乙に事前に通知及び告知をすることなく、一時的に本サービスを中断することがあります。

（1）本サービス用設備等の保守を定期的にはまたは緊急に行う場合。

（2）本サービスに著しい負荷や障害が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難であると甲が判断した場合。

（3）本サービスを提供することにより、乙あるいは第三者が著しい損害を受ける可能性を甲が認知した場合。

（4）火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。

（5）電気通信事業者、または国外の電気通信事業者が電気通信ソフトウェア及びサービスの提供を中止及び停止することにより本サービスの提供を行うことが困難になった場合。

(6) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合。

(7) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。

(8) その他、運用上または技術上本サービスがサービスの一時的な中断が必要と判断した場合。

2. 甲は前項各号の規定により本サービスの提供を停止する場合は、事前にその旨を乙に通知またはウェブサイト上で告知します。ただし、緊急を要する場合、やむを得ない場合は、この限りではありません。

3. 甲は、乙及び第三者からの緊急停止要請に関しては原則としてこれを受け付けません。

4. 本サービスは、前項各号のいずれか、またはその他の事由により本サービスの提供の遅延または中断等が発生したとしても、これに起因する乙または第三者が被った損害について、この本規約で特に定める場合を除き、一切責任を負わないものとします。

第15条（損害賠償）

1. 甲の責に帰すべき事由により、乙が本サービスを一切利用できない状態に陥った場合、利用不能となった時刻から起算して2日間継続した場合に限り、日割計算によるサービス利用不能期間中の利用料金相当額を上限として損害の補償に応じます。

2. 天災地変等本サービスの責に帰さない事由により生じた損害、本サービスの予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益を含む間接損害については、甲は賠償責任を負わないものとします。

3. 有償利用契約の期間中に、乙が、第6条5項に反し、故意に、第三者にパスワードを開示して第三者が不正に本サービスを利用した場合、当該第三者が利用したものと認められる期間に相当する当該有償利用契約の利用料金を損害賠償の額と推定します。

第16条（紛争解決）

乙における乙のサイトの運営またはYouTubeの動画の投稿に関し、顧客、もしくは他の第三者から甲に対して何らかの請求がなされるかもしくは訴えが起訴

される等の紛争が生じた場合、それが甲の責に帰すべき事由によるものを除き、乙は、自己の責任と費用負担で当該紛争を処理解決するものとします。

第17条（秘密保持）

甲及び乙は、相手方の書面による事前の承諾なくして、利用に関連して知り得た相手方に関する情報（乙の IP アドレスやアクセス解析結果等を含みます。以下「秘密情報」という）を第三者に開示、漏洩せず、本サービス提供・利用目的以外の目的に利用しないものとします。

第18条（甲による解約）

1. 甲は、乙が次の各号のいずれかひとつにでも該当した場合は、乙へ甲の判断する方法で通知・催告をすることにより本サービスの提供を一時中断し、もしくは利用を解約できることとします。

（1）本規約の条項に違反したとき。

（2）本規約以外の甲との契約につき、乙の責に帰すべき事由により甲から解約されたとき。

（3）申込書等の記載その他甲に対する申告事項に虚偽の事実があることが判明したとき。

（4）支払停止若しくは支払不能となり、または破産、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあったとき。

（5）自ら振出し、若しくは引受けた手形または小切手につき、不渡りの処分を受けたとき。

（6）差押、仮差押、仮処分、強制執行または競売の申立てがあったとき。

（7）租税公課の滞納処分を受けたとき。

（8）反社会的勢力との関連が疑われたとき。

（9）その他、甲が乙として本サービスの利用の継続を適当でないと判断したとき。

2. 甲は、前項各号にかかわらず、利用契約の継続が困難と認めたときは、乙に対し、利用契約を解約することができるものとします。

3. 本条前2項において本サービスの提供が終了したとしても、サービス利用期間中の利用料金の支払を免れるものではないものとします。

第19条（免責）

1. 乙は、YouTube のサービス内容、運用の変更、不具合等により、または乙が YouTube の全部もしくは一部を利用できなくなることにより、本サービスの全部または一部の利用ができなくなる場合や、最新の情報が更新されない場合があることを予め了承するものとします。甲は、YouTube に関連して乙に発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。
2. 本サービスは、甲がその時点で保有している状態（現状有姿）で提供しており、乙が予定している利用目的への適合性を保証もするものではないものとします。
3. 乙は本サービスを利用するための設定をした後に、乙のウェブサイトが本来の機能を有しているか否かを、乙自身で確認をするものとし、甲はその義務を負わないものとします。
4. 本サービスにおいて乙がダウンロードその他の方法で甲のサーバから取得したすべてのデータは、乙自身のリスクにおいて利用するものとし、当該データをダウンロードしたことに起因して発生したコンピュータシステムの損害及びその他のいかなる損害についても、甲は損害賠償責任を負わないものとします。
5. 乙は、本サービスの利用にあたり、甲または他のユーザーからいかなる知的財産権も付与されることがないものとします。

第20条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第21条（協議）

本規約に定めのない事項については、甲と乙がお互いに誠意をもって協議し解決を図るものとします。

第22条（合意管轄）

本規約に関する訴訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

改定日：2016年7月25日

改定日：2017年2月1日

改定日：2017年11月27日